

(第三種郵便物認可)

日刊

上伊那

1台5役 "すご腕、ロボ

駒ヶ根 チビっ子夢中 科学工作教室



高校生の助言を受けてロボットを組み立てる小学生

第19回上伊那子ども科学工作教室は1日、駒ヶ根市の駒ヶ根総合文化センターで開いた。上伊那地方の小学生約80人が参加。パソコンを使わずにプログラミングすることで動くロボットを製作し、ものづくりの楽しさを体験した。
(佐々木孝彦)

県テクノ財団伊那テクノバレー地域センターや上伊那産業振興会、地元企業8社が加盟する実行委員会の主催。子どもたちのものづくりへの関心を高めようと毎年開いている。指導には駒ヶ根工業高校(駒ヶ根市)の教諭や生徒約30人が協力した。

会場では部品を交換することにより、荷物を上下するフォークリフトの動きや絵を描くことができる1台5役のロボットを製作。子どもたちは高校生の助言を受けながら約3時間をかけて組み立てた。

毎回募集定員を上回る人気の催し。赤穂小5年の藤満優樹君(11)は「抽選に当たって参加できたことがうれしかったし、工作が好きなので楽しかった」と喜び、「将来は機械を組み立てる仕事がしてみたい」と望んだ。駒ヶ根工業高校機械科2年の佐藤楓さん(17)は「部品の向きを間違えないように助言した。子どもが好きなので楽しい時間を過ごせた」と話した。

県テクノ財団の唐木栄二さん(62)は「参加した小学生にはぜひ将来、地元の企業に勤めてもらい、郷土の産業を一緒に盛り上げてほしい」と願った。



題字デザイン：原田泰治氏

2月2日(日)

発行所 長野日报社

〒392-8611 諏訪市高島3 ☎0266-52-2000(代)

©長野日报社2020